



田上中学校だより

この学校だよりは、本校HPにてカラー版を公開中です

令和5(2023)年3月20日発行 第16号(最終号)

<学校教育目標>

たくましい生徒
なかのよい生徒
かんがえる生徒
みずから行う生徒

思いのつまった「たすき」をつなぐ

3月14日、74名の3年生が、卒業証書授与式に臨み、この田上中学校をりっぱに巣立ちました。生徒会を中心に、在校生1人ひとりがメッセージカードをつくって昇降口に掲示したり、3年生の教室を飾り付けたり、クリーンプロジェクトをすすめたりと、心づくしの「グラデュエーションウィーク」の取り組みで先輩たちを送り出すことができました。感謝します。

式当日は、在校生代表として列席した■■■■■さんが、「先輩方が受け継がれた田上中の伝統のたすきを、今度は私たちがつなげていきます。たくさん思いのつまったたすきを受け継いでいくことは、そんなに簡単なことではないかもしれませんが、しかし、どんなときも頼もしい背中を見せてくださった先輩方に恥じないよう、次の後輩たちにたすきを渡すその日まで、在校生一同力を合わせ、精一杯励んでいきます。」と、別れの言葉を送りました。卒業生代表の■■■さんと■■■さんからは、「在校生の皆さん。部活動や学校行事を通じて、皆さんと一緒に中学校生活を過ごすことができたことに、感謝しています。」「この先、大きな壁にぶつかったとしても、田上中学校で得た多くの思い出、学び、誇りを人生の糧とし、力強く夢に向かって羽ばたきます。」と、旅立ちの言葉が述べられました。また、本校PTA会長の■■■■■様からは、PTAを代表して、あたたかい言葉を添えていただきながら証書ホルダーとボールペンを記念品として卒業生に贈っていただきました。まことにありがとうございました。ご多用の中、ご臨席いただきましたご来賓の皆様、また、ご臨席いただけなかった地域の皆様にも、ここまで支えていただきましたこと、厚くお礼申しあげます。

3月23日は、修了式です。在校生のみなさんは、それぞれの学年の「修了証」を手にして進級です。次の新たなステージが待っています！力強く進んでいきましょう！

3月23日は、修了式です。在校生のみなさんは、それぞれの学年の「修了証」を手にして進級です。次の新たなステージが待っています！力強く進んでいきましょう！

3年生担当の■■■先生より

「当たり前のことを当たり前でできる」「学習や行事で一生懸命取り組める」「一人ひとりの違いを認め、支えられる」を学年目標に掲げてきました。3年間の様々な経験の中で、仲間の苦手なところをさりげなく手を差しのべることができ、何事にも一生懸命頑張ることができる集団だったと思います。また、その姿に拍手が送れる温かい集団でした。田上中学校でつけた力に自信を持って卒業できたと思います。私たち教員も、保護者や地域の方、在校生など、多くの方の支えに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



よし、やってみよう！先輩がそうであったように

「実は、これまで、(ボランティアを)やろうとも思わなかった。でも、やってみたら、すごく楽しいし、またやりたくなった。もっとうしろたらいいともわかった。ゲームをしていた休日とはちがう過ごし方を見つけたんです。」

これは、地域でのボランティア活動にすすんで取り組んだひとりの生徒(卒業生)が、私に語ってくれた言葉です。この先輩の経験には、学ぶことがたくさんありそうです。

みなさんの中には、「行動をしようとは思っている。でも、できない…」という思いを持つ人もいることでしょうか。なぜなら、自ら動き出すときには、うまくいかないことや失敗してしまうことをどうしても思い描いてしまうからです。

ある人は、次のように言っています。

失敗というのは幻想に過ぎない。

あるのは、行動を起こしたという結果だけだ。

(作家 アンソニー・ロビンズ)

行動の先にある「動いたという事実」。これこそが大事であって、失敗したとか成功したとかは「評価」でしかないのだと言うのでしょうか。そして、その「失敗」という評価ですら、ある人は、次のように言います。

この世には、失敗もなければ偶然もない。

すべての出来事は、私たちに与えられた恵み、何かを学ぶ機会なのだ。

(精神科医 エリザバス・キューブラー)

行動の先にあるものすべては、私たちに何かを学ぶ機会を確実にもたらしてくれる「恵み」なのだと言うのでしょうか。

新たなステージがやってきます。先輩がそうであったように、よし、やってみよう！と自ら動き出し、自ら経験し、自らひとつ上の自分へと成長させていくこと。ちなみに、この先輩から、そのときの思いなどをいくら聞かされたとしても、わかるのはその半分くらい(!?)で、それでわかったことにはならないでしょう。そう、それを本当に知りたければ、自分でやってみるしかないのです。

みなさんの新たな動き出しに期待しています！

2年生担当の■■先生より

『深化』への4つのC

Chare (吸収)
Chance (好機)
Challenge (挑戦)
Change (変化)



を掲げ、仲間とともに学び、仲間とともに挑戦してきました。

この2年間を通じて、学年行事の運営をみなさん主体で行えるようになり、とても頼もしく成長しています。また、後輩への気配りや家庭学習の時間も増え、中堅学年としての役割も立派に果たしました。

いよいよ来年度は最上級生になります。素晴らしい先輩を模範にして、田上中学校をよりよくしていくことを期待しています。

1年生担当の■■先生より

中学校生活も3分の1が過ぎました。入学当初は小学校との違いに戸惑うこともあったでしょうが、徐々に中学生らしい行動をとることができるようになったと思います。さて、新学期を迎えると、新入生の先輩として、また、3年生のよきパートナーとして、少なくとも二つの立場で学校生活を送っていくことになります。それらを両立することで、自分自身の力を伸ばし、内面を磨いていきましょう。また、来年度も、「みんなでみんなを伸ばす」学年の一員として、他者とよりよく学び合える関係を深めていきましょう。



新入生も「春」へ準備中！

2月28日に、生徒会役員みなさんが、田上小と田上小のそれぞれに出向いて、春から新入生となる小学6年生のみなさんと出会い、中学校生活のこと、生徒会活動のこと、部活動のことなどについて紹介しました。

頼もしい「先輩」からの話を聞き、きっと不安を吹き飛ばし、安心して入学の日を迎えられることでしょう。新入生たちの春への「準備」もすすんでいますね。さわやかに田上中へ迎えましょう！



▲生徒会から小学6年生への中学校生活の紹介の様子

本年度の「田上中学校だより」は、本号をもちまして終了です。1年間、ありがとうございました。

来年度も、学校で大切に指導していること、生徒たちの活動ぶりなどを中心に、充実したものとなるように努めてまいります。

(発行人：校長 ■■■■)



努力する我がクラス

我が2年1組は、とても素晴らしいクラスでした。クラス目標である「自分達で努力すること」。そのことを忘れずに努力している人が多く、いろんなテストで最高点をとる人もいました。努力する心を次の学年にも続けたいです。また、時間を意識して生活し、最上級生として頑張りたいです。

(2-1 学級委員 ■■■■)

Smiling ~失敗は成功のもと We can do it!~

2年2組は、笑顔が絶えず、毎日教室のどこかで「ありがとう」が飛び交っているとても優しいクラスだと思います。しかし、時間にルーズなところが少しあるので、3年生に向けてなおしていきたいです。2組のみんなへ、「1年間、ありがとう！」

(2-2 学級委員 ■■■■)

この1年を振り返って

1年1組は、学級目標のとおり、各々が友だちの輪を広げ、皆の笑顔が増えていったように思います。しかし、クラスの中で役割を決める際に、自らすすんでやらない人もいて、人任せになってしまうことがありました。それが、次の学年への課題だと感じました。

(1-1 学級委員 ■■■■)

1年を振り返って

僕たちの学級目標「支え合い笑顔あふれる1年2組」を達成するため、日々過ごしてきました。中でも、体育祭や文化祭、校外学習などで協力し、支え合うことができたと思います。来年度は、もっと支え合って、笑顔であふれるクラスをめざします。

(1-2 学級委員 ■■■■)

地域の役に立ちたい！この3月も！

3/11(土)に、上田上での「里山体験教室(シイタケの菌打ち体験など)」のボランティアスタッフとして卒業式前の2名の3年生がそのお手伝いをし、ともに汗を流しました。

また、3/19(日)には、吹奏楽部が上田上の「菜の花フェスティバル」のオープニングを飾る野外コンサートに臨み、会場を盛り上げました。

地域の取り組みにすすんで参画し、かけがえのない経験を積み上げる生徒の姿が、この3月にもありました。



4月当初の予定

- 4月 10日(月) **新任式 始業式**
8:00 から新クラス等を掲示
新3年生…昇降口
新2年生…図書室前
- 8:25 から朝の会
続いて学活
- 入学式(13:30 ~)
- 11日(火) 身体測定
教科書配布
- 12日(水) 生徒会対面式
給食スタート

※このあとの予定の詳細は、次年度の第1号にて。